



# ここにいるから

Vol. 23

発行 2023. 5  
発行者 天草漁協

発行 2023. 5  
発行者 天草漁協

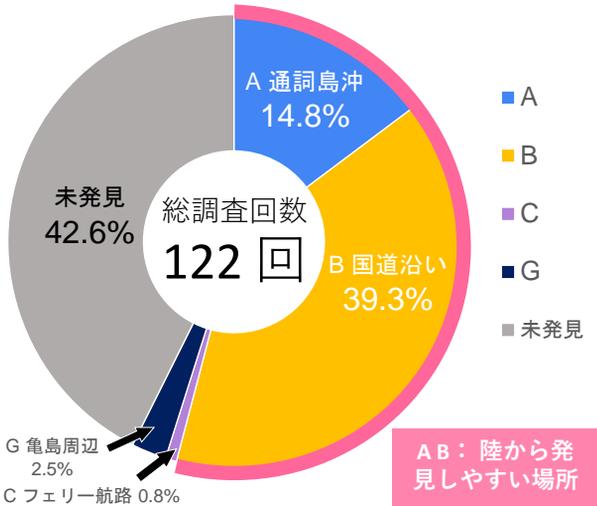
## 令和4年度の調査結果

### 陸調査編

陸上調査  
陸上調査  
陸上調査

陸上調査  
陸上調査  
陸上調査

陸上調査  
陸上調査  
陸上調査



### 陸上からのイルカ観測調査結果

期間 R4.5月～R5.3月 月水金 8am～10.am

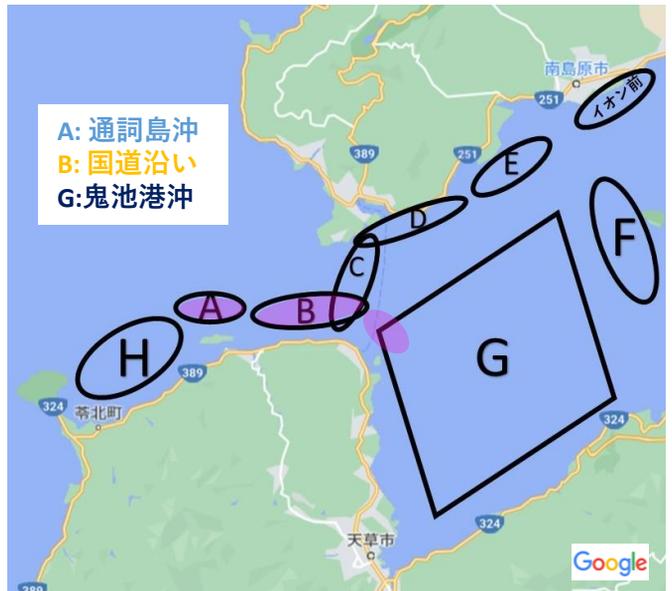
陸上からの調査であるため、イルカを確認できる範囲はエリアA,B,Gの狭い一部です。しかし観光船は10時運行開始のため、これまではなかった情報です。この調査によりイルカの位置情報の把握時間が延長します。

①朝8時の時点でイルカたちがどのエリアにいるのか、いないのか

②季節の変化や、潮位による変化と相関関係があるか (波高や水温は今後の課題)

上記の円グラフは調査期間総データとなりますが、実際には月別、あるいは、潮位情報も蓄積していきます。

地域では「潮が引くにつれてイルカたちは通詞島沖にいる傾向がある」という体験知を耳にすることがあります。この調査の継続でその相関がどの程度であるか判明するかもしれません!



# 天草イルカ調査室

天草漁協 通詞島沖イルカ環境実態調査事業



やってるよ!

## 陸からウォッチング

陸からの調査と、観光船の位置情報の収集により、改めてわかったこと。それは、天草ってイルカたちがほんとに近いところにいるなあとということでした。

とくに春～8月までは、陸からでも簡単に見つけることができます。さらに双眼鏡があればジャンプとか、じゃれあっている様子もよく見えます。

日常的に行き交う漁船は、イルカたちの、波乗り遊び(相手)だったりしているみたい。ぜひ車を停めて、気軽に海を眺めてみてくださいね



# Amakusa Iruka Lab SDGs

記事や活動についてのお問い合わせ



天草イルカラボ



amakusa\_dolphin



検索